

小金井らしさを表現した外観計画

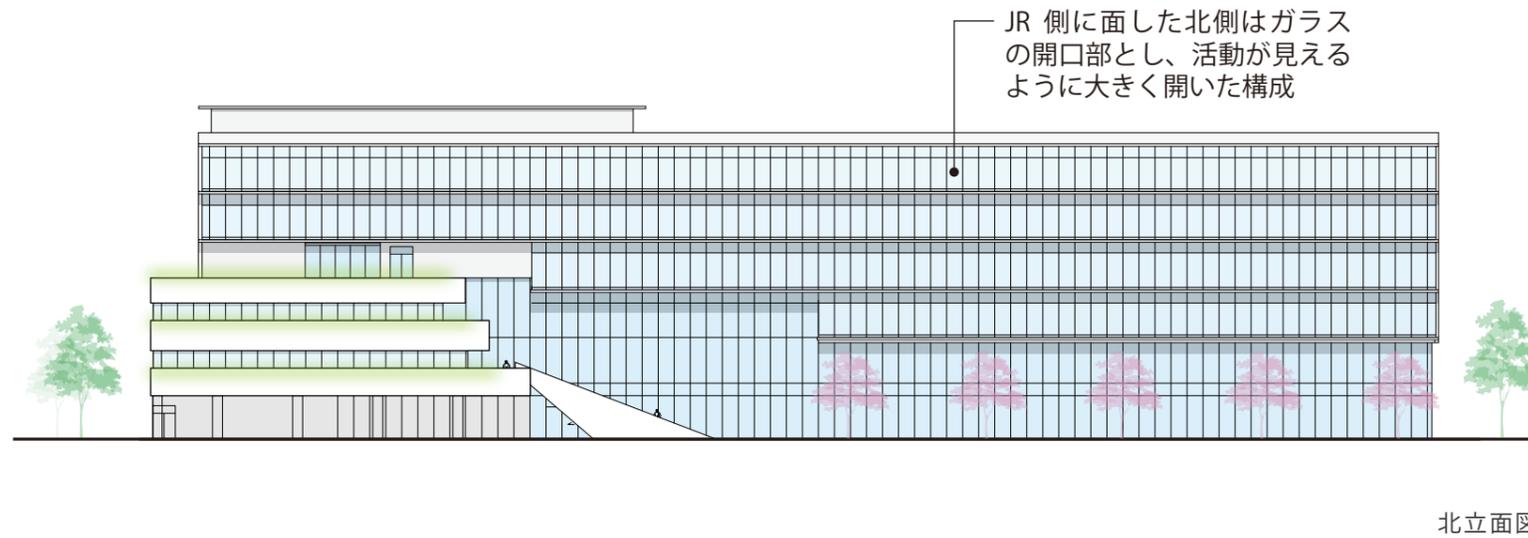
『はけ』の段形状



『階段』のある風景



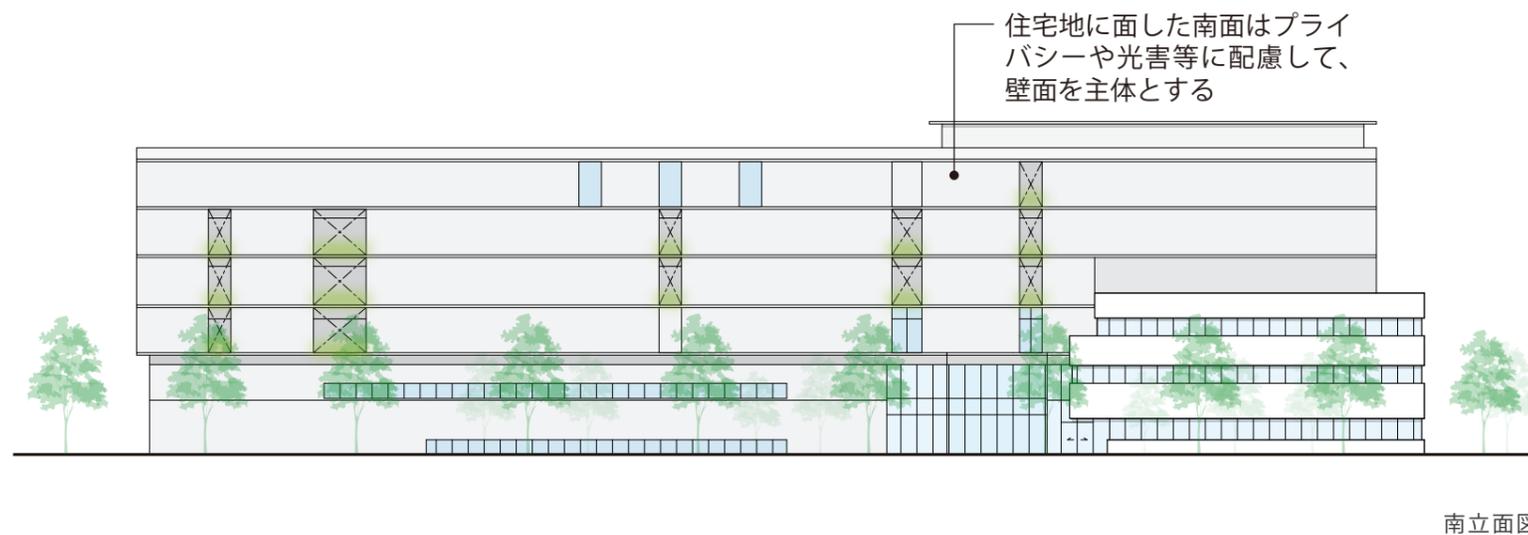
- ・小金井らしさを喚起する、東西に延びる『はけ』、『階段』のある風景といった起伏ある地形や豊かなみどりを庁舎・（仮称）新福祉社会館のデザインに取り入れ、市民の暮らしを支え、防災の拠点となり、市民の「交流の場」のシンボルとして相応しい外観となるよう計画します。
- ・北面は JR 中央線に面しており、電車に乗っている多くの人々から見えることを考慮し、ガラスの開口部とし、活動が見えるように大きく開いた構成とします。
- ・東・西・南面は周辺環境に対するプライバシーや光害等に配慮して、壁面を主体とした構成とします。
- ・（仮称）新福祉社会館は植栽等の工夫により、緑に包まれた丘のような構成となるよう計画します。



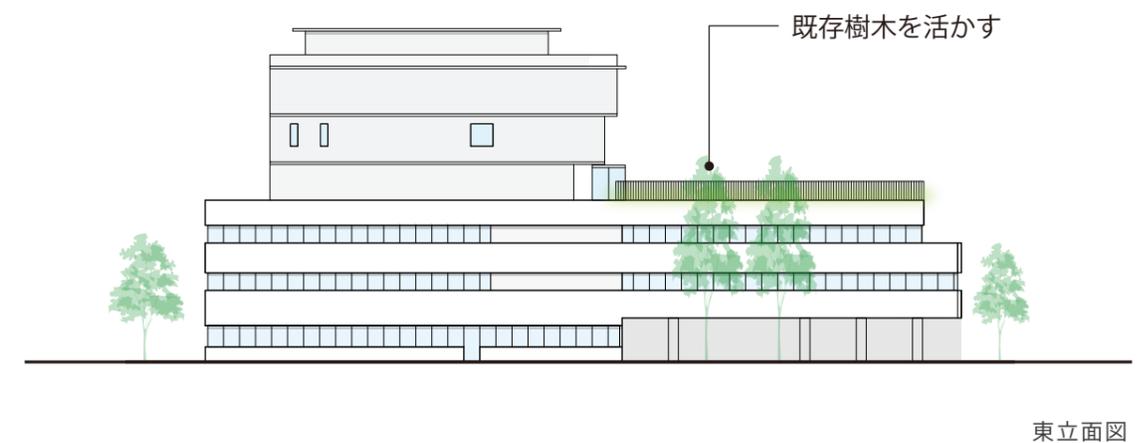
北立面図



西立面図



南立面図



東立面図